

閲覧用

出品目録

展示の状態での税込み価格。新しい額が必要な場合は実費

作品	技法その他	価格
 ✔ 01-Night Owl	木版画、塩ビ凹版、コラグラフ、墨、油性顔料 30×30 cm 梟の部分は塩ビ凹版で作成され、背景は木版で、墨は松煙墨と油煙墨を使い分けています。木の部分はコラグラフにより油性顔料で摺られています。紙は和紙でなくハーネミューレを使っています。	27,500
 ✔ 02-居眠りあるいは哲学する猫	混合技法（紙にアクリル・油彩など） 友人の猫がモデルです。ずいぶん慣れて、私の前でも居眠りしますが、その様子が何か難しいことを考えているようにも見えます。	60,000
 🔄 03-しまうま	しまうま 油彩 4F ずいぶん前に描いた作品です。みさき公園の動物園にいた縞馬ですが、その動物園も今はありません。この絵が金谷（鋸山）美術館での受賞につながります。	60,000
 ✔ 05-猫	塩ビ凹版 額に使用した塩ビの残りを版に再利用して作成しました。塩ビ版は描きたいものを下に敷いて見て彫れますので比較的簡単です。	16,500

 06-月夜の散歩	水性木版 15×22.5 cm ぼんやりした雰囲気を出したくて木版のエッジがあまり出ないようにニス版を利用したり、あまり深く彫らずに版を作りました。	22,000 売約残 1
 07-夕暮れの散歩	水性木版 15×22.5 cm 同じ版に使い色を変えて作品にすることができるのが版画の面白さだと思います。	売約
 08-海の底	コラグラフ 15×22.5 cm 紙にモデリングペーストを塗ったものを版にして作り上げました。 アワガミ国際版画コンクールに入選した作品です。	22,000
 09-金魚と月光	木版、コラグラフ 15×22.5 cm 福井で開催された国際木版画展に入選した作品です。金魚を2匹にしたり3匹にしたり、いろいろな紙に摺ったりしました。	22,000
 10-Looking back cat	コラグラフ 10×10 cm スペインカダケスのミニプリント展に出品した作品の一葉です。ここ数年出品していますが入選作品が図録となって送ってこられるのがうれしいです。海外は作品を販売してくれるのもありがたいです。	7,700

 ✓ 11-Lonely cat	コラグラフ 10×10 cm 日本で黒猫は魔除けや幸運、商売繁盛の象徴とされ縁起の良いものですが、欧米では黒猫は魔女の使い魔、もしくは魔女が変身した姿であると信じられていました。そのため、人々は黒猫を不吉なものと考えています。黒猫を海外に出品するのは間違いだったかもしれません。	7,700
 ✓ 12-Cat in the twilight	コラグラフ 10×10 cm スペインカダケス国際ミニプリント展 2023 年図録掲載作品 夏目漱石の「吾輩は猫である」の猫も黒猫でした。	7,700
 ✓ 14-梟(Owl)24.1	コラグラフ 10 cm×10 cm スペインカダケス国際ミニプリント展 2024 年図録掲載作品 ヨーロッパでは、フクロウは「森の賢者」として捉えられています。日本でも「不苦労」と当て字をして縁起を担ぎます。	7,700 売約残 2
 ✓ 15-月と散歩	コラグラフ 海外では版画を交換することがあるらしい。20 作品を作って送ると、他の作家の作品が交換されて送り返されるという、とても楽しいイベント。それに参加しようと作りましたが、輸送時間を考えると時間切れ。	7,700 売約残 7

 ✓ 17-文鳥	鉛筆画 昔描いた作品をひっくり返していたら出てきた鉛筆画。子供のころ、ジュウシマツ、キンカチョウ、文鳥、セキセイインコを飼っていました。最近、これらの小鳥はあまり見なくなった気がします。	7,700
 ✓ 18-薔薇 1	油彩、樹脂絵具などの混合技法 A5 近くの公園に咲いていたバラの花。これだけきれいに咲いたタイミングに出会うことは本当にまれなこと。	売約
 ✓ 19-紫陽花	油彩、樹脂絵具などの混合技法 SM アトリエのあるマンションの出入り口周辺には、いろいろな花が植えられています。紫陽花、山梔子、薔薇、木槿などが私を楽しませてくれます。	38,500
 ✓ 20-椿	油彩、樹脂絵具などの混合技法 A5 近くの図書館に行ったとき、傍らに咲いていた椿です。公園には濃い赤の花弁の八重咲の椿があります。地に落ちた椿も趣があります。	38,500
 ✓ 21-木槿	油彩、樹脂絵具などの混合技法 A5 朝顔のように、朝に咲き黄昏時には閉じてしまうこの花は韓国の国花だそう。紫の花も好きですが描くなら白い花が素敵です。	38,500 10 月 韓国展出品予定

 ✓ 22-薔薇 2	油彩、樹脂絵具などの混合技法 A5 近くの公園で咲いていた八重咲の薔薇。最近はこのようなオールドローズも人気があるようで見かけることが多くなりました。	38,500
 ✓ 23-百合 1	油彩、樹脂絵具などの混合技法 SM 街歩きをするとよく見かける百合です。 笹百合が泉佐野市の花らしいですが街歩きでは見ることができません。	38,500
 ✓ 24-百合 2	油彩、樹脂絵具などの混合技法 F4 多くの花をつける百合は幻想的です。 医院の庭で八重咲の百合を見たときは驚きました。 絵にするのは難しくまだ描けていません。	60,000
 ✓ 25-ホタルブクロ	油彩、樹脂絵具などの混合技法 SM ある神社の庭先に咲いていた花。ホタルブクロと思いますが違う名前かもしれません。	38,500
 ✓ 26- アガパンサス	油彩、樹脂絵具などの混合技法 SM 和菓子店の庭に咲いていました。この和菓子屋さん は他にもいっぱい花を植えているので楽しい。	38,500

 ✓ 27-不明	油彩、樹脂絵具などの混合技法 SM 帝塚山の教室に行く道で咲いていた花。名前は不明。甲虫がたくさん花の蜜を吸っていました。	38,500
 ✓ 28-カンナ	油彩、樹脂絵具などの混合技法 SM 50 年前南海本線羽倉崎駅の海側には紡績工場があり、かんなの花がたくさん生い茂っていました。今は少しだけですがその子孫がひっそりと咲いています。残っていることがうれしい。	38,500
 ✓ 29-鳥	木口木版 春陽会版画研究会で O 先生が木口木版の指導を行われました。その版木を見て興味を持ち、初めて手に入れた椿の版木に「梅の木にとまるめじろ」をほってみました。	5,500
 ✓ 30-蝸牛 1	木口木版 蝸牛を版画にしました。江國香織の短編小説に出てくる蛾と蝸牛は奇妙です。何故か絵にしたいくなりました。絵にもしていますが、いまだに未完です。	5,500

 ✓ 31-螢	木口木版 第 15 回アメリカミニプリントビエンナーレ出品作品の「螢」。 宮川輝の螢川のような光景ではありませんが、今も山の川辺に行くと光の線をひく螢を見ることができます。	3,300
 ✓ 32-十薬	木口木版 十薬（どくだみ）は生命力が強く、湿ったところに繁茂しています。独特の匂いがしますが、私はこの白い花が好きです。	3,300
 ✓ 33-貝	木口木版 絵のモチーフに貝などを集めていました。今も多くのものが残っています。またいつか描くことがあるのかもしれません。	3,300
 ✓ 34-蝸牛 2	木口木版 第 15 回アメリカミニプリントビエンナーレに出品し、初めて海外で受賞した作品です。この作品は美術館に収蔵されることになりました。木口木版でありながら中間色が入っていることが評価されたのかもしれません。	4,950 (50US\$) 売約残 2

 ✓ 35-猫	木口木版 スペインカダケス国際ミニプリント展 2025 年 カダケス画集掲示作品	5,500 (50€)
 ✓ 36-蛾	木口木版 木口木版は木の切り口を磨いてそこにビュランで創作します。板目木版と同じ凸版になります。 この作品は、江國香織の短編小説「蛾」を読んで制作。蛾と蝸牛も出てくる奇妙な感覚が絵になります。	5,500
 ✓ 37-蛇	木口木版 2025 年は蛇年ですので賀状に作成した作品です。	3,300
 ✓ 38-梟	油彩 20×20 cm この絵を描いた後に版画作品を作りました。	売約済

 ✓ 39-金魚 1	油彩、樹脂絵具などの混合技法 SM 版画作品にする前にデッサンなどを試作します。たまに油彩にすることがあります。	38,500
 ✓ 40-金魚 2	油彩、樹脂絵具などの混合技法 SM 水を描くことは難しい。 この絵をもとに版画を作りました。	38,500
 ✓ 42-沈丁花 1	銅版画（メゾチント） 10×10 cm 来年のスペインカダケスの出品はメゾチントの作品を出品しようと思っています。	5,500
 ✓ 43-沈丁花 2	銅版画（メゾチント） 10×10 cm 背景を明るくしてみました。花がはっきりしましたが、葉の部分の表現が気になります。 版画の面白いのは、製作途中を一つの作品として残せることも楽しみの一つです。 これからもっと変化するはずです。	5,500

 ✓ 44-Nighi Cat	塩ビ凹版、コラグラフ 30×30 cm 夜に散歩して数日返ってこないことがあったそうです。一体どこで何をしていたのやら、いくら尋ねても知らぬ顔を決め込むそうです。	27,500
---	---	---------------

あと何年、絵を描いたり版画を作れるかなと思うようになってきました。

私は、ほぼ独学で絵や版画を行っており、わからないことがあれば多くの人に教を請いました。今はネットがあるので便利にはなっていますが、やはり実際にあって教えてもらうことは、マチエールや版木を見て情報交換ができるので結果は大きく違ってきます。興味のある方は是非一度アトリエに遊びに来てください。